



## 年頭の御挨拶

大分県漁業協同組合 代表理事組合長  
中根 隆文



JF大分

水産  
おおいた

2026年  
1月

185号

発行元  
大分県漁協



新  
謹  
年  
賀

大分県農林水産部長  
渕野 勇



りな応2林て費気境上ならそ県支の窓係申めとに關ま  
組ぐし0水こ厳者候はさげる県し漁ま援生口機県し地となのます。新  
ん持な2産うしの変てまご内て業たを活の関と上域もら大ず  
で続が4業しい魚動燃す。尽各組協速の設といげのにれ規は、  
い可ら元た状離に油昨。力地合同中や再置連たま皆、た模  
能に気中況れよや今。を域員組根か建を携しす。被方火昨  
とな豊基づにのる資のこ水かづく県あ進水材水ろ産なきりでり行温価産  
で業海、ビはまな変格業すへを環ジ一すど化のを。の次境ヨおに高取  
転世変ンお依加止り換代化い然えま巻ににいた農とし消環  
すつ力用クリ年魚の市のた催食キー向用産殖沈よす備見  
いか多結力て成係今たらくびをお長機後し祈におり産関とま念幸、願ま業がもす申多本いす化一  
しき年申を体貴上一がし皆進と組げ年皆上さめな合、とさげまでを  
新なままでのいては年りにすごき本じのまとつ理た県め、解い水挨よて  
拶う実とと産県、ご考業

すつ力用クリ年魚の市のた催食キー向用産殖沈よす備見  
なやし、と会す。大での特まブ場連Pさ加普ヤ海けも販体技下た、  
が食と会す。令の強をたて活ペく県め面づの大リ養殖  
る文こしの。令の強をたて活ペく県め面づの大リ養殖  
魚化れてローが和食をま魚ゴ昨18力出やじ阪県をン教でがは、  
食をま魚ゴ昨18の發で食を年0年向拡め・外展や室のら  
輪信の普一の周度をし歩及お全年はとを国量西はしNの校産漁め  
を、みのお国を一広、みのお国を一広、みのお国を一  
げ次をシい豊迎おげ次をシい豊迎おげ次をシい豊迎お  
ての礎ンたかえおい1にボ魚なるいき0魚ルマ海節た  
ま年のに1づ目県へ魅活くの産

す備見備設市に活す。また、  
場で資用の源し漁船の生閉管た漁業の生鎖理一拠点では、  
盤のさば体流種苗施設の推進や漁場整鶴整施

近年、国内外における社会・経済あけましておめでとうござります。年頭にあたり、全国の皆さまに謹んで新年のご挨拶を申しあげます。

全國漁業協同組合連合会  
代表理事長



令和八年迎春



大分海上保安部長  
兒玉 散



## 大分海上保安部所属巡視艇 「せきかぜ」

農林中央金庫福岡支店  
支店長  
金井 祐行



新年謹賀

き頭よ多様 せに課共分金お討事てに化のか  
まのりい方最て向題に県庫り深業取向に完れ大  
すご祈年に後いけの汗漁とま化の組け向遂ま分  
。挨念にとつなど伴理か協同し私どもは、協同  
拶しなりてりなく走やき同組しましもの一つの一施  
といりま本ま所支將な組合しも農とい中丸策營これ組  
せしす年し存援來が合て農考てでとの基ら施に  
てまこがたでを像ら、皆も、中えも信な実盤  
いしと実がす。続実各様と大央てでと  
たてをり だ年心の皆さ現種と大央てでと  
だ年心の皆さ現種と大央てでと

定理資経統す。戦度目 改対お応は、協そのよう各組合に中、大分県漁業で等伸営の略はを J め応いじ、浜の事情やニーズにすの長相皆昨の J 向 F てをて、浜組合員に寄り添つたこと。各や談様年最 F けマリ申いただいと、感謝申いただいと、金融面に種漁機と度終マリ申上げましたこと。非金融面に施業能連に年度ンバ、ンク運営に策・強携引度ンバ、ンク運営にに漁化し続となんク運営に取村にながりま組資源るら、系む予管融

# かぼすヒラメ・かぼすフグ 味わい美食会

11月28日、大分センチュリーホテルにおいて、旬を迎えるかぼすヒラメ・かぼすフグの「味わい美食会」を開催した。

「ソノノクノ味わい食長会」を開催した。これは、かぼすヒラメ・フグの知名度向上を図るために初めて開催したもので、市場関係者や生産者、行政関係者、報道機関等23名が参加し、司会はタレントの中島知子さんが務めた。

主催者として中根組合長が挨拶したのち、大塚猛県農林水産部審議監が「今後さらなる生産拡大と知名度向上が期待される」と挨拶。

さらに生産者のコヨーマル水産の山本裕太郎さんと高瀬水産の高瀬興治さんがそれぞれフグとヒラメをPR。会食ののち、大分魚市(株)の山上社長と(株)大分水産の仲社長にかぼすヒラメ・かぼすフグを贈呈し、一層の流通促進をお願いして閉会。

今年度のかぼすヒラメ出荷量は約68トン、かぼすフグは約1トンを見込んでいます。



中根組合長捲擇

大塚審議監修機

山本裕太郎さん

高瀬昇治さん

# 特殊詐欺等の被害未然防止等を図るための情報共有に関する協定締結式



会る被の挨か正年が徹止がも詐めでは、止がも詐めでは、大しこ害池拶に利度5本締に金の欺このしこが田。対用は5部結つ融でのれ情一1分を無雄そ応なさ9長式な機、被は報特2県希く常のすどら件がでが関こ害特共殊月警望な務後る金に、一はるにれを殊有詐1とすりが、こ融こ被昨も迅に防詐に欺5県る安一金と機れ害年初の速よ止欺閑等日漁心本融が閑を金度めとにりすやすのに協とし協機被か上額のに期提るSる被大をして定関害ら回が特大待供県こN協害分含、暮の代防のる2殊分ささ警とS定未中む記ら締表止情ペ3詐県れれかを型「然央県念せ結とに報1.欺警る。ら目投を防警内撮るにしつをス5等察被不的資締止察8影第よてな受。億の本害正に・結等署金を一り大がけ口円被部の口締口しをに融行歩、分る、座で害の拡座結マた。図お機いに詐銀速の件幅大情サンるい開閉な欺行とや不今数野防報るスたで

## 理事会を開催

12月1日、第7回の理事会が開催され、以下の議案について、提案があり、審議された。

### 【議案】

- ・第1号議案 組合員の異動について  
→計11名の組合員の異動(新規加入、資格変更等)について承認された。
- ・第2号議案 不良債権の処理方針について  
→総与信額1千万円を超える者に対する処理方針が承認された。
- ・第3号議案 令和7年度・仮決算概要について  
→養殖ブリの成長不良等により加工センターの処理尾数が減少するなど3月末見込みで2.7億円の赤字見込みであることが報告された。新たな販売先の開拓や経費の削減の努力を行うべきなどの意見が出され、承認された。

また【協議報告事項】について、以下の報告があった。

- ① 大分市佐賀関地域大規模火災に関する対応について
- ② 令和7年度上半期・内部検査実施報告について
- ③ 余裕金の運用状況報告について
- ④ 2025年度JFマリンバンク体制整備モニタリング及び無通告オンラインサイト点検の報告について

## 令和7年度漁村女性リーダー研修会

12月12日、水産会館において漁村女性リーダー研修会が開催された。

来賓の中根組合長の挨拶ののち、まず「海難防止講習会」と題して大分海上保安部 交通課の麻生、田端氏から説明があった。

毎年多くの海難事故が発生するが、漁船のうち44%が航行不能によるもので、海に落ちた場合に備えて、「救命胴衣を必ず着用する」「携帯電話のGPS機能をONにする」「家族に行き先、帰宅時間等を伝えておく」ことが重要であること、さらにエンジントラブルがないように定期的な点検等を怠らず、見張りも十分行うことなどが事故防止につながるとした。

その後、共水連の職員から「あしと=一時払い介護共済について」の説明とVTR視聴もあり、共済事業の理解を深めた。最後に女性部活動についての報告があり、閉会した。

研修会終了後は近くの居酒屋で、懇親した。



席原してを最激を果でので説いレを一と同知祭で浪天、総た内なし後励り努と明るに確貫たビ席当事で第井水1報合竹閣おたにの「引力う。シ保し。」し日にの6大産2告農田総出言ドきがご知なアでて自ルは報天4喜(月席葉し続評ざ事ど等き行社酵浪中告皇回代佐2者をてき価いかのにてうで母井根し杯全表伯3でいほ大さまら取もいこ加を代組た。受国ら市記たし分れすはり輸ると工与表合賞農が、蒲念だいのた。一組出でなえか長を林江浪撮き「漁結永おみしマ利どてらら佐水県井と業年めをて益を育も藤産庁の丸



「まかのの過らでをと少普た訳かどお前1大すな無今でごだ駅食魚し段ぶもなうり後2こよ年い年ししら伝べ、お買んなど過に月のうに、はよてだ観、看高わ今い書ご正書2欄にはな穏災ういらなT?いな年がけし月い0は、りや害。るとがV酒いも、るたて日

天皇杯受賞を  
知事に報告

編集後記